

新・こどもと健康

No.110

2026.3.2

4月1日から妊婦さんを対象にRSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種が始まります

これまでは任意接種でしたが、2026年4月1日から妊婦さんを対象に、RSウイルスワクチン『アブリスボ®筋注用』の定期接種が開始されます。当科で任意接種なら税込み30,800円ですが、定期接種では自己負担なしになります。お母さんにワクチンを接種して免疫を作り、赤ちゃんがその免疫を持って生まれ、出生後半年程度までですが、重症化を減らします。

接種時期は有効性の高い妊娠28週0日～36週6日となることが予定されています。接種は1回で筋肉注射です。ワクチン接種後14日以内に出生した乳児における有効性は確立していませんとあります。妊娠毎に接種できます。

<有効性>	RSウイルス感染症を原因とする下気道炎で医療機関を受診することに対する有効性	RSウイルスによる重症下気道炎に対する有効性
生後90日	57.1	81.8
生後180日	51.3	69.4

アブリスボ®筋注用添付文書の国際共同Ⅲ相試験から、未接種状態と比べてこの数値のパーセント減らす効果があり、数値が高いほど良いことになります。

<副反応>	注射部位の疼痛(40.6%) 頭痛(31.0%) 筋肉痛(26.5%) 接種部位の紅斑・腫脹(10%未満)
-------	--

堺市に住民票のある妊婦さんが堺市内の委託医療機関で接種される場合は問題ないのですが、堺市に住民票のある妊婦さんが早めの里帰りなどで堺市外で受けたい場合は、自費になるかもしれません(現在どうするか検討されています)。

出典: Pfizer 『RSウイルス母子免疫ワクチン 定期接種開始のお知らせ』、厚生労働省HP 『健康・医療 RSウイルスワクチン』

大阪府で麻疹報告が相次ぎ、愛知県の高校では麻疹集団感染も

	大阪府		全国	
	2025年	2026年	2025年	2026年
第1週	0	1	0	1
第2週	0	0	0	0
第3週	0	0	0	3
第4週	0	1	1	5
第5週	0	2	0	14
第6週	0	2	1	9
第7週	0	0	0	7
第8週	3	3	3	未発表
累計	3	9	6(※)	43(※)

※各週の速報値と累計は異なります

大阪府の麻疹の報告が2026年は第8週(2月16日から22日)までの累計が9名になっています。2025年は同時期までに3名でした。全国でも2025年は第8週までに6名だったのに対して、2026年は第7週までで既に43名になっています。

愛知県豊川市の県立高校では2月23日までに12人の集団感染が発生しています。

出典: 国立健康危機管理研究機構(JIHS)感染症情報提供サイト『全数把握疾患、報告数、累積報告数、都道府県別 IDWR速報 2025年第1週～第8週、2026年第1週～第7週』、読売新聞オンライン『はしか感染 東三河の県立高校で12人に拡大 昨年1年間の19人に迫る(2026年2月25日)』

麻疹風しん(MR)ワクチン第2期の期限が迫っています

麻疹風しん(MR)ワクチンの第2期は小学校に入る1年前の年度(年長さん)の3月31日(火)までです。対象で未接種の方は急いでください。

インフルエンザ、初の再警報

期間	定点当たりの報告数		当科	期間	定点当たりの報告数		当科
	大阪府	堺市			大阪府	堺市	
10/6~	1.88	2.48	3(△)	12/22~	16.96	16.56	6(△)
10/13~	2.74	3.48	3	12/29~	6.56	4.00	2
10/20~	5.68	7.92	6	1/5~	8.09	9.08	5
10/27~	13.33	14.08	10	1/12~	8.18	7.24	7
11/3~	19.74	21.48	30	1/19~	11.21	10.88	17
11/10~	31.57	32.64	19	1/26~	20.59	20.28	15
11/17~	38.01	41.48	17	2/2~	31.05	34.00	43
11/24~	31.45	24.28	12	2/9~	31.46	30.84	32
12/1~	27.08	23.48	11	2/16~	26.09	28.08	31
12/8~	25.23	19.72	9	2/23~	未発表	未発表	12
12/15~	21.90	21.36	6				

2025-26年シーズンのインフルエンザの定点当たりの報告数は、年末年始で一旦終息基準値10を下回りましたが、1月19日の週に注意報レベル、2月2日からの週と2月9日からの週は警報レベル開始目安の30を超えました。当科でも2月2日の週に43人でシーズン最大になりました。2月23日の週からは落ち着き始めています。報道でもありましたが、1999年に現行の報告制度になってから1シーズンに2度警報レベルになったのは初めてです。

出典: 大阪府感染症情報センターHP 『ブロック別年齢別発生状況【2025年 第41週 10月6日～10月12日】～【2026年 第8週 2月16日～2月22日】』

ムンプスワクチンは手に入りやすくなりました

先月号でムンプスワクチンは手に入りにくいと申し上げましたが、手に入りやすくなりつつあります。

带状疱疹ワクチンの定期、令和7年度対象の方、急いでください

带状疱疹ワクチン定期接種の令和7年度の対象は年度内に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の方です。不活化ワクチンのシングリックス®は、1回目と2回目の間が2か月以上必要ですので、今からの2回接種は不可能になりました。1回は自費という選択肢もあります。

麻しん風しん(MR)ワクチン不足に伴い、I期・II期・風しん第5期定期接種で迎えたはずの令和7年3月末までの期限は2年延長可能

四種混合ワクチンは製造中止です。代わりに三種混合+ヒブワクチンをするか、五種混合ワクチンをするかです。詳しくは8月号(No. 103)をご覧ください。

当科の診療時間帯

2026年3月の
診療時間帯
(予告なく変更する
場合があります)

9:00～ 9:30	感冒症状の全くない方専用(予約不要)
9:30～ 12:00	何らかの症状のある方(事前予約必要)
17:00～ 17:30	感冒症状の全くない方専用(予約不要)
17:30～ 18:45	何らかの症状のある方(事前予約必要)

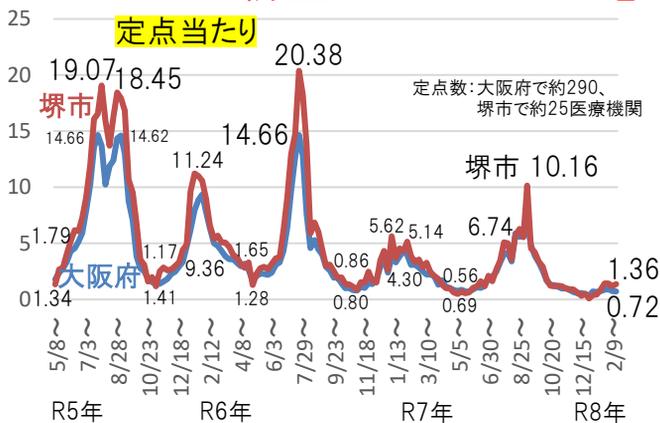
※予約された方は無断キャンセルしないでください。
他の方の受診機会を奪っています。

想定される感冒症状の全くない方は 乳児検診、小児一般予防接種、新型コロナウイルスワクチン接種、高齢者の肺炎球菌ワクチン接種、気管支喘息等の慢性疾患の方の定期受診、皮膚疾患、便秘症など
感冒症状は、発熱、せき、のど痛、はなみず、頭痛、疲労感、筋肉痛、嘔吐、吐き気、下痢、めやに、などを指します。

当院におけるかかりつけ医機能についての掲示内容

- かかりつけ医機能に関する研修の修了者および総合診療専門医について
研修の修了者の有無：有、1.0名、総合診療専門医の有無：無
- 一次診療の対応について
 - 一次診療の対応ができる領域：○小児領域
 - 一次診療を行うことができる発生頻度が高い疾患：
○中耳炎・外耳炎、○かぜ、感冒、○アレルギー性鼻炎、○下痢、胃腸炎、○便秘、○皮膚の疾患
- 医療に関する患者からの相談の対応について：可

新型コロナウイルス感染症はほぼ落ち着いています



新型コロナウイルス感染症の定点報告数

大阪府	堺市	大阪府	堺市	大阪府	堺市	大阪府	堺市	大阪府	堺市								
85/8～	515	39	10/30～	471	58	4/15～	974	82	10/7～	440	57	3/24～	623	61	9/8～	大阪府	堺市
5/15～	686	78	11/6～	414	34	4/22～	807	96	10/14～	310	40	3/31～	389	53	9/15～	1,410	114
5/22～	797	82	11/13～	429	73	4/29～	501	37	10/21～	318	39	4/7～	501	33	9/22～	1,134	105
5/29～	968	117	11/20～	493	83	5/6～	631	66	10/28～	257	33	4/14～	325	25	9/29～	951	84
6/5～	1,256	152	11/27～	558	75	5/13～	704	81	11/4～	245	25	4/21～	300	25	10/6～	747	73
6/12～	1,324	179	12/4～	695	78	5/20～	692	84	11/11～	347	45	4/28～	249	16	10/13～	487	46
6/19～	1,506	177	12/11～	763	87	5/27～	664	79	11/18～	316	44	5/5～	218	12	10/20～	377	31
6/26～	1,754	211	12/18～	893	96	6/3～	724	92	11/25～	447	72	5/12～	252	18	10/27～	372	29
7/3～	2,330	263	12/25～	1,026	129	6/10～	943	106	12/2～	416	48	5/19～	212	14	11/3～	327	31
7/10～	3,036	346	R6.1/1～	1,444	141	6/17～	1,001	108	12/9～	542	44	5/26～	201	16	11/10～	280	29
7/17～	4,028	467	1/8～	1,891	279	6/24～	1,320	178	12/16～	874	101	6/2～	262	26	11/17～	292	24
7/24～	4,399	480	1/15～	2,436	326	7/1～	1,951	263	12/23～	1,120	126	6/9～	314	29	11/24～	242	23
7/31～	4,093	534	1/22～	2,718	319	7/8～	2,943	375	12/30～	718	76	6/16～	304	41	12/1～	193	22
8/7～	3,078	446	1/29～	2,863	307	7/15～	3,892	428	R7.1/6～	1,137	163	6/23～	356	29	12/8～	159	15
8/14～	3,576	384	1/29～	2,863	307	7/22～	4,486	591	1/13～	994	106	6/30～	577	53	12/15～	168	8
8/21～	3,744	455	2/5～	2,400	361	7/29～	3,924	539	1/20～	1,154	132	7/7～	589	41	12/22～	136	13
8/28～	4,361	535	2/12～	1,958	192	8/5～	2,329	398	1/27～	1,232	125	7/14～	718	67	12/29～	99	2
9/4～	4,458	520	2/19～	1,540	157	8/12～	1,403	171	2/3～	1,201	149	7/21～	957	87	8.1/5～	206	10
9/11～	3,961	488	2/26～	1,470	165	8/19～	1,620	199	2/10～	933	112	7/28～	1,176	127	1/12～	194	11
9/18～	2,677	310	3/4～	1,333	148	8/26～	1,368	175	2/17～	938	97	8/4～	1,212	125	1/19～	220	22
9/25～	2,148	276	3/11～	1,181	147	9/2～	1,231	130	2/24～	862	103	8/11～	985	89	1/26～	253	36
10/2～	1,179	196	3/18～	1,101	136	9/9～	890	87	3/3～	754	83	8/18～	1,118	142	2/2～	264	39
10/9～	849	102	3/25～	1,106	115	9/23～	791	90	3/10～	664	95	8/25～	1,626	157	2/9～	218	29
10/16～	771	90	4/1～	992	108	9/23～	591	73	3/17～	668	71	9/1～	1,656	139	2/16～	208	34
10/23～	555	46	4/8～	900	91	9/30～	592	55									

新型コロナウイルスの定点報告は2月もほぼ落ち着いており、2月16日からの週は大阪府で0.72、堺市で1.36でした。

出典：大阪府感染症情報センターHP『新型コロナウイルス感染症 発生状況2023年 第19週～2026年 第8週』

当科のコロナ抗原検査の1週間毎の陽性者数・陽性率(約6か月間)

検査数	陽性者数	陽性率	検査数	陽性者数	陽性率	検査数	陽性者数	陽性率	検査数	陽性者数	陽性率				
R7.9/1～	12	2	17%	10/20～	11	0	0%	12/8～	4	0	0%	1/19～	2	0	0%
9/8～	15	3	20%	10/27～	16	1	6%	12/15～	3	0	0%	1/26～	6	0	0%
9/15～	15	3	20%	11/3～	9	0	0%	12/22～	12	1	8%	2/2～	13	0	0%
9/22～	10	0	0%	11/10～	5	0	0%	12/29～	0	0	0%	2/9～	3	0	0%
9/29～	10	3	30%	11/17～	5	0	0%	R8.1/5～	4	0	0%	2/16～	4	0	0%
10/6～	15	2	13%	11/24～	6	0	0%	1/12～	2	0	0%	2/23～	1	0	0%
10/13～	6	0	0%	12/1～	8	0	0%								

当科の週別のコロナ抗原検査の件数と陽性者数、みなし陽性者数、陽性率です。陽性率は(陽性者数+みなし陽性者数)÷(抗原検査数+みなし陽性者数)で計算しています。2月に陽性の方はおられませんでした。

3月・担当医の変更

7日(土) 片桐→赤澤
21日(土) 片桐→赤澤
14日(土) 片桐→赤澤
28日(土) 片桐→赤澤